

清雅なる紙の往来

紙がつなぐ朝倉文化

関連行事

戦国儀式再現

秋十五番歌合

あきじゅうごばん うたあわせ

秋十五番歌合とは

5代当主朝倉義景は、永禄6年(1563)8月23日に、平安時代の歌会を再興して雅な「秋十五番歌合」を一乗谷で催しました。この歌合を再現して、和歌に節をつけて詠みあげる「披露」を実演します。



朝倉館原寸再現室 会所



秋十五番歌合
国文学研究資料館蔵

日時

令和8年 8月29日(土)
14:00~15:00

観覧席開場 13:30

会場

本館2階 朝倉館原寸再現室

出演

監修: 青柳隆志氏(東京成徳大学教授)
実演: 星と森披露学習会



戦国時代の歌合戦

歌合は、左方(赤の装束)、右(青の装束)に分かれて、団体戦で歌の優劣を競う、勝敗のかかった歌合戦です。



朝倉氏の歌合に招待された気分で

朝倉当主館を原寸大で再現した空間に朗々と響きわたる披露の歌声を、戦国人になった気分で体験。



解説付きで楽しむ

歌合の作法や、歴史的背景を解説し、和歌の奥深さと、朝倉文化の興隆について紹介します。

申込方法

博物館ホームページからお申込みください。
先着順(80名) 特別展観覧券が必要です。



一乗谷朝倉氏遺跡博物館
IKKUNOYAMA ASAKURA YAMATE MUSEUM